

令和 6年度（5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化		課(室)名	産業振興課
	施策	商工業の振興		電話番号	087-839-2411
	基本事業	中央商店街の活性化		事業実施主体	市
	事務事業	中央商店街にぎわい促進事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	中央商店街のにぎわい向上や商業機能の強化を図るため、空き店舗の改装費を支援する空き店舗活用補助等や商店街共同施設の新設・改修事業等に対する経費の一部助成などを行う。				
6年度概要	空き店舗活用支援事業（空き店舗改装費補助） 商店街共同施設等整備事業（商店街共同施設改修事業等助成） 商店街伴走型支援事業（伴走型支援補助及びにぎわいつくり推進員）				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	2-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	中央商店街の新規出店数 中央商店街の歩行者通行量
意図（どのような状態にしたいか）	中央商店街の新規出店数の増加 中央商店街の歩行者通行量の増加

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
補助金交付件数	件	7	10	9	10	14

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
成果指標	中央商店街の新規出店数	店舗	目標値	47	47	47	47	47
			実績値	41	47	42		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 令和5年度は4年度と比較し、新規出店数が減少し、目標を下回ったものの、令和3年度を上回ることができた。							
成果指標	中央商店街の歩行者通行量	人	目標値	97,721	97,721	97,721	0	97,721
			実績値	108,403	117,052	122,935		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 令和元年度より、通行量調査の方法が、人手からカメラ計測による自動解析に変更になるとともに、目標値についても見直された。令和5年度は目標を上回ったものの、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前の水準を取り戻すまでには至っていない。							

【コストの推移】

指標名	単位	令和3年度（決算）	令和4年度（決算）	令和5年度（決算）	令和6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	42,954	91,533	79,900	87,483
（事業費）	〔円〕	32,535	82,178	70,491	78,074
（職員人件費）	〔円〕	10,419	9,355	9,409	9,409

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

空き店舗活用支援事業については、制度の更なる周知に努め、活用を促すとともに、商業機能の強化につながる取組である施設整備等の補助については、引き続き、商店街側の要望に基づき、適切に予算要求を行う。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

市の活力を増進するためには、中央商店街の活性化は必要であり、出店しやすい環境を整えるとともに、より一層商店街の魅力向上を図るため、事業を改善しながら継続することが必要である。